

令和3年度公益社団法人海南省シルバー人材センター事業計画

1.基本方針

高齢者の就業促進は、令和2年4月1日より順次施行された「働き方改革」関連法においても、女性の社会参加促進と並び重要項目に挙げられており、2025年には団塊の世代が75歳を迎えるなど、今後急速に進む少子高齢化を踏まえ、政府は、「高齢者対策大綱」の改正を閣議決定し、『すべての年代の人々が希望に応じて活躍できるエイジレス社会を目指す』と宣言しました。この大綱は、少子高齢化による「働き手の減少」に対応し、一人でも多くの高齢者に働き続けてもらうことにより経済成長の持続を図ろうとするものであり、この大綱の成否は、【働く意欲のある高齢者が安心して働き続けることができる環境を整備すること】にかかっているものと思われま

す。海南省シルバー人材センターとしては、このような状況を踏まえ、これらへの当面の対応として、会員の持続的拡大ならびに会員の多様なニーズに応じ、時代に沿った多様な就業形態を的確に捉え新たな事業展開及び開拓を行うこと、地域社会に密着し、働くことを通じて喜びや生きがい、健康維持、又は社会参加の促進による地域社会の活性化を図るとともに活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とした事業を推進しています。令和3年度においても、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、安全・適正就業を遵守し、センター運営の公益性をさらに強く追及していくとともに、これからの諸活動に的確に対応していくために、センター全体の組織力を高め、地域社会により愛されるセンターを目指します。

2.実施計画

(1) 受託事業の拡大と就業機会の確保

①公共事業の受託の拡大

公共の受託については、引き続き発注者の海南省など関係機関の理解と支援を得て、一層の量的拡大を目指します。

②民間事業の受注拡大

- ①事業開拓にあたっては、役職員や事務局が一丸となって、市内事業所等を訪問し、顧客のニーズ等を的確につかむため引き続き受注拡大に努めます。新規就業開拓にあたっては、特に地域に密着した事業に重点を定め、商工会議所等を訪問し新たなニーズの掘り起こしに取り組みます。
- ②既契約事業所との良好なコミュニケーションを通じて、受注している民間受託事業の継続ならびに拡大に努めます。また過去に契約実績があったが現在実績のない事業所等にはあたらめて訪問等により、受注の再開を目指します。

(2) 会員の確保と未就業会員の対策

- ①新会員の確保については、ホームページ、市広報への入会案内チラシの折込、市広報誌への入会案内の掲載を実施し、会員の入会促進を図る。
- ②未就業会員については、就業機会を提供するために、各種講習会への参加や希望職種等を再調査し、就業参加できるように努める。

(3) 安全・適正就業の推進

- ①安全・適正就業委員会を開催する。
- ②安全・適正就業委員会を中心として事故防止・安全確保のため安全パトロールを行い、就業現場の状況把握するとともに安全指導の強化を図る。
- ③安全・適正就業意識の高揚を図るため、安全就業基準の順守と心構え等の啓発を図るとともに就業実態の検証と必要に応じて是正に取り組む。
- ④会員の就業中・途中の怪我及び賠償事故抑制のため、顛末書提出の義務付けを実施する。